

ツタンカーメン王黄金のマスク測定

これまでの定説を覆す新たな発見をDF-01で



早稲田大学名誉教授
宇田応之先生 ご提供 (2006年測定)

図1 測定時の写真(2006年 エジプト)

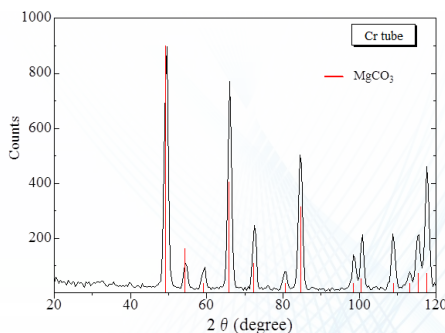


図2 DF-01による白目部分の測定結果

ツタンカーメンの黄金のマスクの表面には2種類の異なる組成の金が施されており、白目部分にはマグネサイトが使われていました。これは、2006年～2007年にかけて、理研計器の可搬型複合X線分析装置 DF-01 を使用して行われた調査によって得られた結果です。

化合物の情報が得られるXRDと、元素情報が得られるXRFの両方の性能を持っているDF-01を使用することで、ツタンカーメンのように定説を覆す新たな発見も簡単に出来る、かもしれません。

可搬型複合X線分析装置
(XRD+XRF)

Model : **DF-01**



ここがポイント！

- **XRD・XRF 2種類の分析を同一ポイントで可能**
→ サンプル移動等の煩雑な作業は不要です。
- **非破壊・非接触で可搬型**
→ 大型、かつ異形の測定対象物を動かさずに測定可能です。歴史的建造物でもそばで測定できます。

理研計器株式会社

【営業本部】

〒174-8744

東京都板橋区小豆沢2-7-6

TEL: 03-3966-1111

詳しい内容はお近くの営業所まで

<https://www.rikenkeiki.co.jp/>